

県産木材生産力強化に向けて(豊田流域)

豊田流域の県産木材生産力強化に向けて意見交換会を開催

分類：新着ニュース, 林業

登録日：平成 29 年 3 月 9 日 | 下関農林事務所森林部

平成 29 年 3 月 7 日(火)に下関農林事務所において、豊田流域林業活性化センター(会長：中尾友昭)主催による「県産木材生産力強化に向けた意見交換会」が開催されました。

当日は、森林組合をはじめとした伐採を担う事業者や市、県の担当者など 22 名の出席がありました。

最初に、県の取組概要や事業者向けの各種支援事業についての説明があり、事業者からは、現在の活動状況や抱えている課題、今後の抱負が語られた後に意見交換が行われました。

参加者からは、「山口県らしい、地の利を生かして伐採することが生産量を増やすことに繋がる。」「あらかじめ伐採した後の地拵えに係る経費を伐採業者と造林業者で調整しておくことで再造林がスムーズに進む。」など前向きな意見が多く交わされました。

豊田流域林業活性化センターは、今後もこうした機会を通し、関係者との連携強化を図り、木材生産力強化や木材利用の取組を一層推進していくこととしています。



意見交換会の様子



事業者による意見提案

問合せ先

メール：a171074@pref.yamaguchi.lg.jp 電話：0837-66-1182